

# 竹内街道

日本書紀推古天皇二十一年(613年)の条に「難波より京に至る大道を置く」と記された日本最古の官道。

大阪府堺市から奈良県葛城市までの約26kmが竹内街道で、東へ延びて横大路となり飛鳥へ続く。街道沿いの集落には、俳人・松尾芭蕉が滞在し、作家・司馬遼太郎が幼少期を過ごしたことも知られている。さらに、旧石器時代には二上山で産出されたサヌカイトを運んだ道だとも。



笑顔がいいねえ 街道を眺める福助と招き猫? 街道沿いに唯一残る茅ぶき屋根 和む街灯~ 奈良盆地が一望!



夕刻の風景



昔の雨乞い的一种で雲と雷と雨を表しているとか



史跡の丘へ抜ける路地



**Walking map**  
●歩行距離 約5km  
●歩行時間 約1時間30分  
※地図内の時間表記は前地点からの到着時間

平成26年11月下旬撮影



PART.44  
うおーきんぐ  
**Walking**  
2015.1

## 1 長尾神社

竹内街道の東端にある神社。長尾神社が竜の尾・大蛇(巳)の尾で、竜王社(大和高田市)が竜の頭・三輪明神(桜井市)が巳の頭という伝説がある。



日本最古の官道を訪ね  
『竹内街道』の葛城市ルートをしつづいて歩く!

今月は、約1400年前に敷かれた日本最古の官道「竹内街道」を歩く。緩やかな傾斜の坂道と右や左にとカーブを描く街道沿いには、大和棟がぼつぼつと残り、懐かしい風景に心がなごむ。将姫ゆかりの當麻寺を巡った後は、『瓦そば』でランチタイムを。最後は相撲館で土俵に上がるのも楽しい。メは『中将餅』&『どっこいまんじゅう』で至福のひと時を。



正面が曼荼羅堂(本堂)

## 2 當麻寺

中将姫ゆかりの寺として有名。日本で唯一創建当時の東と西の三重塔(国宝)が現存し、白鳳時代の四天王像(重文)など多くの寺宝、文化財を有する古刹。広大な境内には曼荼羅堂(本堂)や金堂をはじめ中之坊、護念院など多くの塔頭が立ち並ぶ。特に、中之坊にある大和三名園のひとつ「香菰園」は必見! 庭を臨む書院(重文)でお抹茶もいただける。奥院の浄土庭園にも足を運んで。

☎0745-48-2004(護念院)  
☎0745-48-2001(中之坊)  
☎0745-48-2008(奥院)  
☎0745-48-2202(西南院)  
●9:00~17:00(境内自由)

●加藤三堂(本堂、金堂、講堂): 大人500円  
中之坊: 大人500円、お抹茶400円、写仏体験1,500円  
奥院: 大人300円、宝物館200円  
西南院: 大人300円



マラソン中の久米さん(中央)と竹内崎越えを目指す竹本さん夫妻

中文坊の香菰園



## 3 はしもと商店 味のかけ橋

下関から直送される『ねり天』は、揚げたて熱々でビールとの相性も抜群! 同じく下関名物の『瓦そば』とセットで味わえば、店の味を堪能できるよ。

☎0745-48-8410  
☎葛城市當麻350-1  
●10:00~20:00(LO)  
●第2・4日曜、1/1  
●あり

味のかけ橋 検索

瓦そばとねり天 盛り合わせセット 1,080円



ねり天は持ち帰りもできます。お土産にもどうぞ!

## 4 葛城市相撲館 「けはや座」

相撲の資料館として平成2年5月に開館。本場所と同サイズの土俵があり誰でも自由に上がれる。また、まわしを締め、仕切りや塩まきも体験でき、大相撲の雰囲気も味わえる。

☎0745-48-4611  
☎葛城市當麻83-1 ●10:00~17:00  
●火・水曜(祝日は開館)、12/28~1/4  
●大人300円  
※相撲着句: 毎月第1日曜14:00~16:00(原則)



←相撲着句の様子

姉妹3人で楽しんでますよ!

## お土産

### 中将餅 1個90円

当麻の銘菓『中将餅』専門店。葛城産のもち米とヨモギを使用し、ヨモギの香りと甘みを抑えたこし餡の上品な味わいが口の中に広がる。店内でもいただける。

中将堂本舗  
☎0745-48-3211  
☎葛城市當麻55-1  
●9:00~18:00 ※「中将餅」は売り切れ次第終了  
●不定休、12/31~1/9



中将餅と煎茶のセット3,000円

### どっこいまんじゅう 1個 120円~

土俵をイメージした、スイートポテトの回転焼きの店。味はプレーン(120円)、あずき(140円)、渋皮くり(160円)など様々。2~3種類のサツマイモをブレンドしたこだわりの味が、幅広い年齢層に人気。



どっこいまんじゅう  
☎0745-48-7588  
☎葛城市當麻54-2  
●9:30~16:30  
●火曜 ※年末年始は要問い合わせ